福川排水機場 (広島県福山市神島町



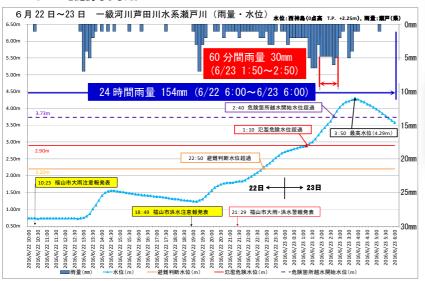
事業概要 (浸水被害の状況)

芦田川水系福川は、広島県福山市内の住宅密集地を流下する内水河川であり、下流端の排水能力不足により、平成28年6月豪雨、平成30年7月豪雨では、洪水により甚大な被害が発生しました。

河川からの溢水による家屋浸水被害を防止・軽減するため、排水能力の向上を目的に、福川排水機場(ポンプ能力9 m³/s)を整備し、令和6年度に完成しました。

H28.6 豪雨時の降雨状況

6月22日から23日未明にかけて、広島県東部地域を中心に梅雨前線による激しい雨が断続的に降り、多くの箇所で浸水被害が発生しました。福川における最寄りの瀬戸観測所では時間最大雨量30 mm、24 時間雨量154 mmを記録しました。









浸水被害の状況

***	降水量	浸水被害の状況 (戸)			
洪水年月	時間最大	24 時間雨量	床上	床下	合計
平成 28 年 6 月豪雨	30	154	14	47	61
平成 30 年 7 月豪雨	27	231	598	305	903

※ 雨量観測所は瀬戸観測所の値

計画内容 (福川の整備内容)

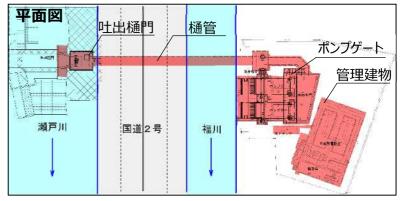
福川排水機場の整備効果

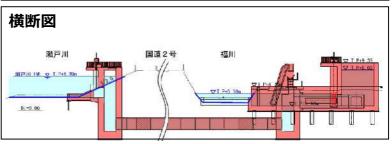
排水機場(ポンプ能力 9 m³/s)の整備により、 平成 28 年 6 月豪雨相当の洪水による床上浸水の 解消が図られます。

福川排水機場の施設計画

- ① 福川(支川)の最下流に福川排水機場を設置
- ② 瀬戸川(本川)の水位が高くなる場合には、逆流を防ぐため、福川(支川)のゲートを閉める
- ③ 福川排水機場のポンプから、国道2号の下を横断させ強制的に瀬戸川(本川)へ吐出し、福川 (支川)の内水氾濫を防ぐ







工事内容 及び スケジュール

事 業 費: 2,888百万円(補助事業)

工事期間:令和元年度~令和6年度

工事内容: 樋管(Φ2,000 mm) L = 42.5m

ポンプゲート (Φ1,000 mm) 4台

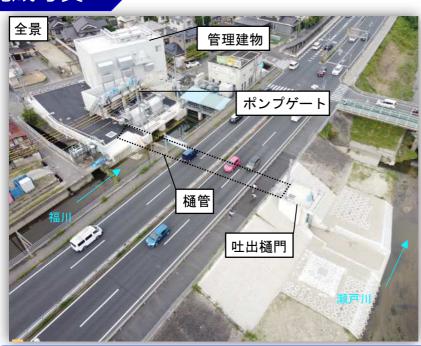
自家発電機(1,250KVA) 1式

管理建物(電気設備含む) 1式

スケジュール

内 容		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
実施設計									
用地	也買収								
	樋門·樋管								
工	ポンプゲート								
事	自家発電機								
	管理建物								
運用	用開始						● 6月		

完成写真







 2 (洪水時)
 大雨が降って本川 (瀬戸川) の水位 が支川 (福川) より高くなると、逆流 を防ぐためにゲートを閉めます。

 排水ポンプ

 ゲート
 堤 防 (国道)

 本川 (瀬戸川)

4 (洪水後) 本川 (瀬戸川) の水位が支川 (福川) より低くなったら、ポンプ運転を停止してゲートを開け安全に水を本川 (瀬戸川) に流します。 堤 防 (国道) 本川 (瀬戸川)

※図はイメージです。

広島県 東部建設事務所 工務第二課(浸水対策担当) 住所:福山市三吉町一丁目1-1 TEL:084-921-1311